

空手

**NETWORK**

カラテ・ネットワーク

2010  
3/31 WED.  
No.16発行/山形県空手道連盟  
制作/山形県空手道連盟普及部

# 日本スポーツマスターズ空手道競技2009 富士山静岡大会

## 遠田めぐみ選手初出場、初優勝！

■とき/平成21年9月19日～21日  
■ところ/静岡県武道館



勝因は、強い精神力と冷静な判断力、そして素直な心

日本スポーツマスターズは、シニア世代のチャレンジ意欲を啓発し継続的なスポーツへの参加を促す大会として、富士山静岡大会は、全国から大会史上初となる全種目で764名の選手・監督が参加して開催されました。空手道競

技における過去の大会では、安達剛選手が男子組手で優勝、飛鳥宗一郎会長が男子組手で第三位に輝いてきたが、女子組手での優勝は初めてとなる。遠田選手は、静岡出身。高校生時代に3年間空手道を学び、その後、酒田市出身の

日本スポーツマスターズは、シニア世代のチャレンジ意欲を啓発し継続的なスポーツへの参加を促す大会として、富士山静岡大会は、全国から大会史上初となる全種目で764名の選手・監督が参加して開催されました。空手道競

は遠田選手の大活躍に尽きます。一回戦は、徳島の選手で奇しくも私の友人の弟子でマスターズの常連で言葉も交わした事もあり、彼女の組手の力も把握しているので、遠田選手には「大丈夫勝てる」とアドバイスした。難なく二回戦を突破し、二回戦も危うげ無く勝ち進んだ。三回戦の組手は富山県の選手で関東の強豪大学のOGで身長も高く厳しい戦いになると予想された。遠田選手もとても勝てないと思い、応援にきた両親に「帰つてもいいよ」と語ったそうである。

**「優勝までの軌跡」**  
大会レポート  
監督 菊地健治



ご主人と出会い結婚。そして13年間のブランクを経て空手を再開する。マスターズは、今回が初出場、初優勝の快挙となつた。  
※女子組手2部は、40歳～44歳。5歳刻みで一部から3部まである。

三回戦を前に相手選手の偵察にいったところ、長身からの前拳の上段突きを得意としている感じがした。遠田選手には上段突きがくるから、中段突きを狙う様に指示した。遠田選手は上段突きを見切って、しっかりと中段突きを決めた。

その後、組手は得意の上段突きを決められずに、リズムが狂い、立て続けに中段突きを決められて、実力を發揮できないまま敗れ去つた。

次に準決勝の相手は鹿児島の選手で、今大会の試合で初めてポイントの先行を許してしまった。ここからが遠田選手の本領発揮の場面を迎えるのである。三回戦まで殆んど中段突きでポイントを取っていたのを突然、上段突きに切り替えて2ポイント取り返し、イーブンとし延長戦に持ち込み、上段突きを決めて決勝へと駒を進めた。

決勝戦の相手は、大阪の選手、前年のチャンピオンで苦戦が予想されたが、遠田選手の勢いは止まらず相手に1ポイント与えたのみで、1対1の圧勝で優勝を勝ち取った。

振り返れば、遠田選手の勝因は、強い精神力を伴った冷静な判断力、アドバイスを素直に受け入れる心を持っていることである。このことは、現役選手にとっても大いに学ぶところがあるのではないかと痛感した大会であった。

### 速報! 第5回 樹氷杯ジュニア空手道選手権大会

とき/平成22年2月28日(日)  
ところ/山形市総合スポーツセンター



「小学生・中学生の組手競技の技術向上を目指す」を目的に、樹氷杯ジュニア空手道選手権大会が開催されました。5回目を迎えるこの大会には、県内外から過去最高となる437名の選手が参加。特に県外から選手を迎え熱戦が展開されました。県選手の戦績は以下の通りです。

■小学3年生男子個人組手 第5位・吉田雄登 第5位・竹俣海志 ■小学3年生女子個人組手 第2位・阿部莉々子 第3位・高桑伶奈 第3位・佐藤穂果 第5位・大江佑奈 第5位・飯塚郁実 ■小学4年生女子個人組手 優勝・早坂紫苑 第3位・島貴菜花 第5位・齋藤沙希 ■小学5年生男子個人組手 第5位・武田祐汰 ■小学5年生女子個人組手 第3位・武田紗那 ■小学6年生女子個人組手 優勝・飛鳥有衣子 第3位・国分桃香 ■中学1年生男子個人組手 第5位・金子裕哉 第5位・齋藤蓮 ■中学1年生女子個人組手 第5位・伊藤希惠 ■中学2年生男子個人組手 第2位・元木貴 第5位・後藤勇宗 ■中学2年生女子個人組手 第3位・小林未侑 第5位・武田莉奈 第5位・佐々木梢 ■小学5・6年生男子団体組手 第2位・崇武館新庄支部A 第3位・米沢市空手道スポーツ少年団「嵐」 ■中学1・2年生男子団体組手 第2位・崇武館新庄支部A 第3位・米沢市空手道スポーツ少年団「嵐」 ■中学1・2年生女子団体組手 優勝・崇武館新庄支部

# 山形県空手道連盟総会開催

平成22年度県連総会が開催。平成21年度事業報告、決算報告、平成22年度事業計画、予算審議が行われました。また本年度は、役員改選の年にあたり、慎重審議の結果、新役員、新体制が決定しました。



山形県空手道連盟会長  
**飛鳥宗一郎**

さらに大きな夢に向かつて突き進んで欲しい。

平成22年度を振り返ると  
予定計画に基づき、各種大会、  
講習会、審査会を無事終了す  
る事が出来ました。また県内  
のみならず全国中学生大会、  
国民体育大会、日本マスター  
ズ選手権大会など、全国の場で  
昨年同様、大活躍をしてくれ  
た選手が沢山おりました。  
昨年は、国体が新潟県での  
開催という事もあり私も県選  
手団の応援に行って参りまし  
たが、目の前で大活躍をする  
選手を見ながら、心の中では  
安堵の気持ちと、今後この選  
手たちがさらに大きくな夢に向  
かって突き進んで頂きたいと

会が初めてで山形市のスポーツセンターで開催されることになりました。皆さんのお力添えを頂きながらせひこの樹木杯大会を成功させたいと思います。昨年よりも個人、団体共に多くの選手の申し込みを受けております。この大会の初期的目的であります「小学生、中学生の組手競技の技術向上を目指す」といつ目的を改めて確認し、参加選手を激励しながら上位入賞できる様にがんばって頂きたい。新年度、県連盟がますます一  
致団結しながら新たな年度に立ち向かっていきたいと思  
います。



↑全日本学生選手権 男子形第三位  
加藤 葵選手（帝京大・酒田南高出）



山形県空手道連盟理事長  
**深瀬久男**

自覚と責任を持つた連盟の運営を目指す。

## 《役員改選の結果》

顧問に舟山康江氏・近藤洋介氏・吉村和武氏が新任。

12月5日(日)  
山形県空手道連盟審判講会  
注) 審判員の県連王権大会参加  
条件

講しなければならない。  
地区公認審判員  
4月、12月の審判講習会のうち1回は受講しなければならない。  
※いずれも講習を受講しない場合は次年度の大会に参加する事ができない。

強化本部

酒田拳勇館  
代表者・高橋勇一  
平成22年度  
各専門部事業計画  
※一部省略

音方石部

## ②技術講習会の実施

4月25日(日)  
山形市スポーツセンター

### ③公認段位審査会の実施

冬季 12月5日(日) 春季 5月3日(日)

#### ④県連ホームページの管理運営

競技本部

①審判養成事業

・4月10日(土)～11日(日)

全国審査講習会新規ニシケ  
付け

4月25日(日) 山形県空手道連盟審判講習会

新規ランク試験

# 第2回 山形県ジュニア空手道アカデミー開講



第一回山形県ジュニア空手道アカデミーが9月20日(日)・10月11日(日)・11月1日(日)の全3回、県総合運動公園剣道場を会場に開催されました。

この事業は、山形県トップチームを指導する山形県空手道連盟強化本部と技術委員会が小中学生に直接指導を行い、次世代のトップアスリートを育成しようとするものです。

今回が一回目の開講となりましたが、参

加したジュニア選手のほとんどがジュニア選抜、ジュニア大会において入賞しています。このジュニア空手道アカデミーには、強化本部、技術指導本部の講師陣が全員で指導強化にあたりました。本年度も引き続き数多くの選手が参加されることを期待しています。

## アカデミーに参加しての感想



米沢市立第三中学校  
菅原 菜幹

## 一年連続でアカデミーに参加して



崇武館新庄支部  
井上 夕希

前回、私がアカデミーに参加した理由は、この稽古を通じて、自分に足りない所、鍛えるべき所を知り、今までの自分より強くなりたいと思ったからです。

参加者は自分と年齢が近い人が多く、また全員が私と同じように強くなりたいと思って参加しているので、稽古にも気合が入って、自分を伸ばすにはとても良い環境だと感じました。

午前の組手の稽古は、ミットを使っての突き・蹴りの練習などをして距離をつかむことができました。後半は他の道場の人達と試合をしていろいろなパターンをより知ることができました。

午後の形は流派ごとに分かれて、上達したい形を中心に意識すべきポイントなどを指導してもらいました。稽古の終盤では先生の前で、教えてもらったことを意識しながら形を行ない直すところ、癖などの指導を受け、今後の課題を見つけることができ、目的を持って練習ができるようになりました。

アカデミーに参加し、いつもと違う稽古することによって、空手の楽しさや深さをより感じることが出来たと思います。

これから稽古を受ける時も、先生方に指導していただきたいことを常に意識して、もっと強くなれるようになる経験を生かし頑張っていきたいと思います。

形も組手も、自分の道場の中だけではなく、大会で対戦するかもしれない人と一緒に練習をし、話をしたり、お弁当を食べたりして仲良くなれた事も、収穫の一つだと思います。

日々の積み重ね、毎日の鍛錬が大切な自分で思っていても、弱い自分に負けてしまい、さぼってしまうことも多々あります。しかし、「絶対、全中に出場する」という意思を決め、がんばっていきたいと思います。

アカデミーで心と体を鍛えよう！

## 第3回 山形県ジュニア空手道アカデミー

日時：①9月26日(日) ②10月11日(月) ③10月31日(日)

会場：山形県総合運動公園剣道場

※実施要項、受講申込書は6月中旬に県連所属団体責任者まで通知します。

2010年度  
開講決定！

# 日本スポーツマスターーズ2009

## 空手道競技女子個人で優勝 遠田めぐみさん（和道会・至道館）にインタビュー



遠田さんが空手を始めたのはいつですか？

はじめました。その後、娘が4歳のときに至道館に一緒に入門しました。

マスターーズに初出場で初優勝。素晴らしい成績ですね。

決勝までは、どのような思いで過ごされましたか？

高校一年生から、静岡県の空手道場で3年生まで稽古しました。そのときは一級まごどつたのですが、その後、スタントマンを目指して上京し、2年後静岡に戻り、今主人と出会い結婚。そして山形にきました。また空手をやろうと思ったのは30歳のときです。長男を連れて一緒にやろうと思ったのですが、長男は「やりたくない」というので、あとは私が稽古を

ありました。自分が自分のではないよう、「夢のよくな」感じでした。1試合1試合の集中力を高めるだけで精一杯で、ひざの古傷のために体調もよくありませんでした。

監督の菊地先生が対戦相手に「次、ウチの選手とよろしくね」と声を掛けながら、相手選手を分析してくれるのです。そのあと「蹴りに気をつけて」などと的確なアドバイスをしてくださるので助かりました。そしてその選手の近くでタッサージやストレッチをしていました。

対戦相手に結構フレッシュヤーをかけていますね。

地元、静岡でのマスターーズ大会でしたが

両親も観戦していたのですが、試合の待ち時間が長く、1・2回戦が終わった段階で帰ってしまいました。でもそれでリラックスできたのかもしれません。

年の優勝者から勝っている大会中はワクワクできるように心かけ自分の世界に入っていました。

実はベスト8が目標だったのですが、2回戦が終わるた段階で体力的には限界でしたし、1・2回戦は無我夢中な感じで、同じ山形県の選手の試合を見る余裕もない状態でした。ペースをつかむのも苦労しました。



↑長女、ゆかりさんと二人三脚で稽古に励む



↑ゆかりさんを指導する至道館 佐藤英俊館長。

今後の目標についてお聞かせ下さい。

来年以降も挑戦したい気持ちがあるので、ぜひインターハイに出席させたいのです。ですから娘をバーンアップすることを優先したいと思います。その上でぜひチャレンジしたいですね。

決勝戦は6-1で圧勝でしたね。

決勝の相手は準決勝で昨

山形県選手団の先生方がとても個性的。でもみんなで後押ししてくれて助けて頂きました。本間先生の笑顔、中村雄二郎先生の姿勢、大武先生、中村和道先生との会話。そして菊地先生のアドバイスと情報収集は素晴らしいかったです。菊地先生に絶対の信頼をおいて試合ができました。

今大会を通じて感じたことを教えて下さい。

山形の優勝者から勝っている大会中はワクワクできるのです。その昨年の優勝者に菊地監督が話を聞きに行つて「中段回し蹴りに気をつけ」というアドバイスをもらつてしましました。決勝戦では先手を心がけ、相手の技を見切つて試合ができました。菊地先生から中段突きで行くように言われて、ほぼ全て中段突きで自分で自分でも面白ほほじ決まりました。

# 悲願の優勝まであと一步—第17回 全国中学生空手道選手権 女子団体組手・女子個人形、昨年に続き全国入賞。

## 指導者インタビュー

崇武館新庄支部

武田政夫支部長・土田秀也副支部長

とき／平成21年8月29日(土)  
ところ／北九州市総合体育館  
30日(日)

この好成績の要因は  
何だとお考えですか?

2年連続で全国大会上位入賞できたのは本当にうれしい事です。子供たちが一生懸命汗を流したことが報われました。その姿を見ている後輩たちが先輩に続こうと努力していることが結果を導いたのではないかでしょうか。

武田支部長に  
お聞きしました。  
昨年に引き続き、素晴らしい活躍でした。

来年以降も好成績が  
続くといいですね。

日々の練習だけでなく、県外の団体との合同練習や遠征稽古などの効果が出ってきたの

成績だと思います。また県内外の団体との合同練習や遠征稽古などの効果が出てきたの

土田副支部長に  
お聞きしました。

団体組手・個人形での  
全国入賞、素晴らしい  
結果ですね。

わせる」とよりも「個人の技量」を高めるこことを目標に取り組み、決勝形まで仕上げていったのですが…。無号令でも呼吸が合つてしまつまで作り上げて、全国でも恥ずかしくない技量は身につけて自信を持っていましたので、残念でした。でも子供たちは頑張りました。

自信をつけたまま必ず勝負のときに「どうにかなる」という気持ちになれるようになっていました。3人の選手の信頼関係ができるので、カバーしあえる穴のないチームができました。このことは今後の人生に必ず活きてくると思います。

子供たちは本気で団体の日本を狙っていたので、本当に悔しかつていましたが、全国大会で第3位入賞ということはよくやつたと思います。

監督として、神経を使うことができる選手と出会えたことは本当によかったです。

坂上愛選手も  
一試合ごとに  
よくなってきた  
そうですね。



指導にあたった先生／左より 伊藤、土田、菊地、武田、小林

日々の練習だけでなく、県外の練習会や県外への遠征の成果が証明されたので、今後もそういう機会を増やしていくことをしたいと考えています。また来年に向けて、高校生のOB、OGを月に回ぐらい集めて中学生と練習をさせたいと思案しています。

個人形での佐々木選手の  
活躍も素晴らしかった  
ですね。

昨年活躍した 坂上 愛  
選手(現新庄高校1年)も  
そうでしたが、毎日の練習で  
も、強化練習や出稽古でも、  
非常にストイックになれること  
が嬉しいと仰っています。



◆第3回 はまなす杯中学生選抜大会 平成21年3月28日・29日 北海道北広島市  
一年男子個人組手 5位入賞 新庄市立八向中学校 ■元木 貴 選手 ※写真はお父さんと



女子団体組手第3位 新庄市立明倫中学校

■小林未侑選手 ■仙台士才選手 ■仙台丈子選手



女子個人形第5位  
新庄市立明倫中学校  
■佐々木梢選手

女子団体組手第3位  
入賞は凄いですよね。

今回は「相手の力を發揮させない組手」を目標に、相手の来ようとする間合いやタイミングをずらすことと練習しました。たとえば、相手に技を出させてカウンターを打つたり、相手の動きがないタイミングでの攻撃をしたりなど

け強いだけの勝負ではない、空手らしい勝負をするのを目指しました。

選手は大会前2ヶ月ぐらいから伸びてくるので、そこからどんどん練習をさせました。仕上げの1ヶ月は男女関係なく組手をさせました。また、直前をさせました。また、直前は男子とのみ組手をして、スピードや力強さを養う練習をしました。男女の

別なく練習をし互いが本気でぶつかったのがよかつたと思います。また、OBの高校生も積極的に練習に参加してくれました。

選手は試合をするたびに自信をつけたまま必ず勝負のときに「どうにかなる」という気持ちになれるようになっていました。3人の選手の信頼関係ができるので、カバーしあえる穴のないチームができました。このことは今後の人生に必ず活きてくると思います。

監督として、神経を使うことができる選手と出会えたことは本当によかったです。

坂上愛選手も  
一試合ごとに  
よくなってきた  
そうですね。

# 空手あれ 談話（十三）

「べにばな国体」の意義（四）  
わが選手団はいかに戦つたか（その一）

昨年まで、10年間に及ぶ準備態勢のあらましを述べた。今回から、わが県選手団はいかに戦い、国体空手道競技史上最高得点で総合優勝を勝ち取つたが、その全てを紹介します。

## 1 選手団と所属

昨年談話でも名簿は書いたが、話を進めるうえでもう一度選手団を紹介します。カツ「内は当時の所属等です。

### ◎強化スタッフ

強化本部長	飛鳥宗一郎
専任コーチ	田邊 文博
男子監督	安達 剛
(安達接骨院)	
女子監督	深瀬 久男
(やまりん味噌)	
コーチ	田鎖 光雄
(菊地ボーリング)	
コーチ	小笠原 博
(東海大山形高校教諭)	
◎選手	
成年男子組手軽量級	
横田 和浩(天童高校教諭)	
同 中量級	
斎藤 彰宏(県スポーツ基金)	

↑べにばな国体へ向けて。天童市建勲神社にて必勝祈願

飛鳥 康弘(県総合運動公園)  
同無差別級  
瀬野 利幸(川崎電気株)  
成年男子形  
丸山 秀人(川崎電気株)  
成年女子形  
上妻 千華(日本大学)  
少年男子組手  
吉田 俊英(東海大山形高校)  
少年女子形  
西堀 裕子(天童高校)

同 重量級	飛鳥 康弘(県総合運動公園)
成年男子形	丸山 秀人(川崎電気株)
成年女子形	上妻 千華(日本大学)
少年男子組手	吉田 俊英(東海大山形高校)
少年女子形	西堀 裕子(天童高校)

で、片方にマットを敷いた練習場、もう一方は休憩と食事にかけ、不退転の決意をもつて3日間を過ごしてほしい』た。これで完全に他県選手と隔離される環境を作った。

ほどなく安達剛男子監督と連れ立つて田邊専任コーチも到着し、田鎖光雄県連事務局長(現副会長)の司会で出陣式がはじまる。

開会に続いて私から、『臨戦態勢と位置づけ、最後の24

か月を全力で頑張り、やるべ

の場面に出会った幸せと名誉

にかけ、不退転の決意をもつて3日間を過ごしてほしい』と。

次いで田邊専任「一チから、

『私は、縁あって「べにばな国体」山形県のチームづくりに参画して光栄に思う。「一チングスタッフの情熱と選手たちが積み重ねた努力は、必ずや総合優勝を実現してくれると確信している』。

種目開会式は9時30分から開始され、本県選手団は沖縄県に次いで最後尾の入場、西堀選手を先頭に堂々の行進となる。9時47分(財)全日本空手道連盟若林英一専務理事の開会宣言によつて幕開けとなり、次いで国歌斉唱。笠

川堯全空連副会長、鈴木雅廣天童市長、高橋和雄県連盟会長の挨拶、真野高一審判長の注意と進み、選手宣誓は男子代表飛鳥、女子代表上妻によつて力強く行なわれた。

↑最後尾を県選手団が堂々入場

きことは全て実施してきた。間もなく始まる競技に臨んでは、よしんば一敗地に塗れることがあつても監督や選手に責任はなく、全て本部長である私の一身にある。したがつて、監督は思い通りに指示を出し、選手は勝敗に拘らず思ひきり戦いを開拓すればよい。勝利を望む気持ちを捨て、こ

と。

『私は、縁あって「べにばな国体」山形県のチームづくりに参画して光栄に思う。「一チ

ングスタッフの情熱と選手たちが積み重ねた努力は、必ずや総合優勝を実現してくれると確信している』。

次いで田邊専任「一チから、

『私は、縁あって「べにばな国体」山形県のチームづくりに参画して光栄に思う。「一チ

ングスタッフの情熱と選手たちが積み重ねた努力は、必ずや総合優勝を実現してくれると確信している』。

次いで田邊専任「一チから

ち上がる。

当時の組手ルールは6ポイント先取で、審判員2名で行なつ(マー方式だった)。成年男子軽量級と中量級は横田選手、斎藤選手とも一回

始まり、瀧沢めぐみ(長野)、豊見城あづさ(沖縄)、郡司美陽(栃木)など、後々全国で活躍する有能選手が目白押しであった。

13時丁度、Aコートに10名の審判員と2名の監査役が坐す中、形競技の白鳥選手(東海大山形高校)が入場する。

当時の形競技は5人の審判員による点数制で、種別ごとに1回戦に先立ち基準点を決める試技を行なつていった。形競技が赤・青旗による判定に変更となるのは平成15年度からである。白鳥の他に、成年女子の佐々木智佳選手、成年男子の佐藤規行選手が同様の役割を担うが、この三選手とも8月に開催された東北総体(盛岡市)では、代表選手と同県決勝戦を争った強者である。白鳥選手はバッサイ大を見事に演じ、会場から喝采を受ける。

競技を1時25分に中断して待つ中、天皇皇后両陛下は予定通り1時30分に到着、北小学校生の「高橋獅子おどり」と、市民女性220人による「花笠おどり」が披露された。午後は少年女子形一回戦(予選)を2コートに分かれて開



↑メイン会場での競技開催。努力が結実しました

観衆は万雷の拍手でお迎えした。4200席の観客席は勿論、通路に至るまで立錐の余地なく人人人、6千人を超える大観客で埋まり、両陛下はご着座された。両陛下の国体空手道競技ご観覧は初めての出来事である。

私たちがこのことを知ったのは8月18日で、それからが大変、会場設営や競技役員の服装など何一つに粗相あつてならないと頭を悩ませた。この日の午後、私はアリーナの壇上でストップウォッチ片手に進行時間を一分も狂わせてもらわないと頭を悩ませた。

観覧席には、関係者皆さんの縁者も大勢来場されたと思う。それぞれがこの僥倖に胸を躍らせ目を耀かせる一瞬を迎えたのです。前日の総合開会式で、天皇陛下を目掛けて発炎筒を投げた不逞の輩がいて、

とっさに皇后陛下が天皇陛下を庇われ、唯一「べにばな国体」の汚点となる場面があつたので、万に備え競技場の大会議室には100人を超す警察官が待機、ロイヤルボックス周辺は小学生の座席と指定され、県連も独自で警備要員50名を配置しました。

暫くの間少年女子形をご観戦後に1時中断し、本県の横田選手対斎藤選手、飛鳥選手対瀧野選手二組の組手試合が

両陛下は2時一度にご退席と聞かされていたが、なかなか立ちにならない。ようやく通路のほうに進まれたのが10分を過ぎていて、それも振り返り振り返りお手を振られて歩が進まず、係官をやきもさせっていました。

両陛下のご解説役を務めたのが笹川副会長と若林専務理事で、後に若林氏は「1981年の『びわこ国体』のとき、当時皇太子殿下、同妃殿下としてご光来あそばされているのに、空手道を直に觀戦するのは初めてだとお話ししながら、かえってこちらが恐縮してしまった。生涯最初で最後の年に、空手道を直に觀戦するのは、かえってござ質問をなされ、かえってこちらが恐縮しました。生涯最初で最後の栄誉の場面でした。」と語りました。

西堀はセイハイを演じ全選手中最高得点で1回戦を突破するが、西堀と同組で春日が6-1で破り勝ち上がる。

15時15分から成年女子形である。開始と先手を乞う木智佳試技選手(新庄コンピューター専門学校)がセイハイを行う。この種目には三村由紀(山梨)、横山久美(兵庫)、上農真理(大阪)の強豪が揃っているが、予選Bプロトックの上妻はバッサイで1位同点準決勝に進む。

組手軽量級横田選手の四宮選手(石川県)を6-1で破り勝ち上がる。



↑天皇皇后両陛下の空手道競技ご観戦は初めてとなる

会で両陛下のご観戦はありますせんかい、史上唯一無二の出来事でした。『山形国体は素晴らしい』

晴らしかった。メイン会場で、これで終わるが、三選手とも各県代表選手と伍して遅れを出ましされることは、今でもまさまでござと思い出します」と、現在に至つてなお多くの方々から声掛けられます。

西堀はセイハイを演じ全選手中最高得点で1回戦を突破するが、西堀と同組で春日が6-1で破り勝ち上がる。



大会初日は、前年の石川国体に続き全選手が勝ち残った。

総合得点争いでライバルと目されている東京都は、組手中量級と重量級を落としている。

私は、予定通り進行した競技員に礼を述べ、役員宿舎の「ホテル王将」に帰る前、選手団宿舎の「都旅館」に立ち寄り、「勝ち残ったとはいえない、油断禁物。明日も、チームの一員であることを忘れず、一戦一戦に全力を尽くすことです」と激励し労つた。

てていました。

空手道会場の後両陛下は、

山形市総合スポーツセンターで下す。

1日目最後は成年男子形一回戦である。開始と先立ち本

回戦である。鳥選手は広島県早川を6-10

で下す。

午後は少年女子形一回戦(予選)を2コートに分かれて開

県の佐藤規行試技選手(山形スリーエム(株))がチントスリードを行つ。試技選手の役割はこれで終わるが、三選手とも各県代表選手と伍して遅れを



▼高校男子

①土田秀成(新庄北高校)

②森山凌(天童高校)

③森桂太(東海大山形高校)

④叶内翼也(酒田南高校)

▼一般男子

①佐藤和典(出羽工務所)

②松永政和(サイクランドマツナガ)

③林穂薫(酒田南高校)

④大石弓(東海大山形高校)

▼高校女子

①坂上愛(新庄北高校)

②佐々木桜(天童高校)

③小林穂薫(酒田南高校)

④叶内翼也(酒田南高校)

▼高校・般女子

①原田昇平(日本大学)

②佐藤義則(日本大学)

③浦花諒(東北大学院大学)

▼成年男子組手(重量級)

①伊藤祐樹(陸上自衛隊神町)

②伊藤謙(國士館大学)

③佐藤優樹(東洋大学)

▼少年女子形

①佐々木梓(天童高校)

②坂上愛(新庄北高校)

③国分田香(最北地区)

▼少年男子形

①土田秀成(新庄北高校)

②伊藤眞太郎(酒田南高校)

③伊藤功貴(酒田南高校)

▼成年男子形

①加藤葵(帝京大学)

②吉永太郎(千葉工業大学)

○第42回県空手道選手権大会  
◎9月20日(日)

○県総合運動公園体育館サブアリーナ

◎8月21日(金)～23日(日)

○青森市スポーツ会館

▼少年男子組手

①佐々木優太(東海大山形高校)

②伊藤眞太郎(酒田南高校)

③大沼智里(山形大学)

▼少年女子形

①坂上愛(新庄北高校)

②佐々木梓(天童高校)

③吉永太郎(千葉工業大学)

▼成年女子組手

①佐藤義則(日本大学)

▼ 横原涼司(酒田南高校) (3)  
 ▼ 加藤大貴(東海大山形高校) (3)  
 ▼ 伊藤真太郎(酒田南高校) (3)  
 ▼ 伊藤眞太郎(帝京大学) (3)  
 ▼ 佐野雄気(山形大学) (1)  
 ▼ 鈴木健司(米澤五条空手クラブ) (1)  
 ▼ 林朋明義(米澤五条空手クラブ) (2)  
 ▼ 阿部開(中京学院大学) (2)  
 ▼ 伊藤功貴(酒田南高校) (3)  
 ▼ 伊藤功貴(酒田南高校) (3)  
 ▼ 伊藤眞太郎(酒田南高校) (3)  
 ▼ 伊藤眞太郎(帝京大学) (3)  
 ▼ 一般男子有段者A (1)  
 ▼ 一般男子有段者B (1)  
 ▼ 一般男子有級者 (1)  
 ▼ 高校一般女子 (1)  
 ▼ 浜谷紗希(日本大学) (1)  
 ▼ 小林穂葉(酒田南高校) (2)  
 ▼ 小山莉津子(南陽高校) (3)  
 ▼ 平間友貴(南陽高校) (3)  
 ▼ 団体組手 (3)  
 ▼ 高校男子 (1)  
 ▼ 酒田南高校 (1)  
 ▼ 東海大山形高校 (2)  
 ▼ 山形工業高校 (2)  
 ▼ 天童高校 (3)  
 ▼ 南陽高校 (1)  
 ▼ 天童高校 (2)  
 ▼ 酒田南高校 (3)  
 ▼ 高校女子 (1)  
 ▼ 南陽高校 (1)  
 ▼ 天童高校 (2)  
 ▼ 酒田南高校 (3)  
 ▼ 一般男子 (1)  
 ▼ 井上空館 (1)  
 ▼ 山形空館 (2)  
 ▼ 米澤五条空手クラブ (3)  
 ▼ 男子総合 (1)  
 ▼ ①米沢市スポーツ少年団「嵐」  
 ▼ ②尾浦スポーツ少年団  
 ▼ 女子総合 (1)  
 ▼ ①新庄市スポーツ少年団  
 ▼ ②崇武館スポーツ少年団  
 ▼ ③尾浦スポーツ少年団  
 ▼ 男子団体形 (1)  
 ▼ 空心会スポーツ少年団  
 ▼ 女子団体形 (1)  
 ▼ ①新庄市スポーツ少年団  
 ▼ ②米沢市スポーツ少年団  
 ▼ ③新庄市スポーツ少年団  
 ▼ 4年生女子組手 (1)  
 ▼ 元木文(新庄市) (1)  
 ▼ 小野由佳(酒田市) (3)  
 ▼ 須貝陽日(川西町) (3)  
 ▼ 早坂紫苑(新庄市) (2)  
 ▼ 5・6年生女子組手 (1)  
 ▼ 飛鳥有衣子(崇武館) (2)  
 ▼ 伊藤愛莉(星園館) (2)

▼	男子個人形	③大滝佳歩(川西町)
①	安部文弥(米沢市)	①安部文弥(米沢市) 「嵐」
②	叶内史也(新庄市)	②叶内史也(新庄市)
③	竹田光希(源武館)	③竹田光希(源武館)
④	鮎沢広樹(寒河江)	④鮎沢広樹(寒河江)
▼	女子個人形	⑤齋藤沙希(新庄市)
①	齋藤沙希(新庄市)	①齋藤沙希(新庄市)
②	菅原清か(崇武館)	②菅原清か(崇武館)
③	福定翠(羽黒)	③福定翠(羽黒)
④	瀧口留詩由(天童市)	④瀧口留詩由(天童市)
▼	4年生男子組手	⑤安部夢有人(米沢市) 「嵐」
①	安部夢有人(米沢市) 「嵐」	①安部夢有人(米沢市) 「嵐」
②	木村史央(米沢市) 「嵐」	②木村史央(米沢市) 「嵐」
③	佐藤紀郎(空心会)	③佐藤紀郎(空心会)
④	佐藤寛人(安達道場双葉)	④佐藤寛人(安達道場双葉)
▼	5年生男子組手	⑤阿部拓実(尾浦)
①	阿部拓実(尾浦)	①阿部拓実(尾浦)
②	廣木駿(尾浦)	②廣木駿(尾浦)
③	島賀雅也(川西町)	③島賀雅也(川西町)
④	鈴木海都(崇武館)	④鈴木海都(崇武館)
▼	6年生男子組手	⑤飯野慎也(米沢市) 「嵐」
①	飯野慎也(米沢市) 「嵐」	①飯野慎也(米沢市) 「嵐」
②	中村翔次(米沢市) 「嵐」	②中村翔次(米沢市) 「嵐」
③	嵐田龍哉(米沢市) 「嵐」	③嵐田龍哉(米沢市) 「嵐」
④	菅野秀平(白石町)	④菅野秀平(白石町)
▼	小学一年生男子	①佐藤銀河(京田小)
①	佐藤銀河(京田小)	①佐藤銀河(京田小)
②	渡部智人(柳引西小)	②渡部智人(柳引西小)
③	安孫子廉(寒河江中部小)	③安孫子廉(寒河江中部小)
④	澤田元輝(朝陽小)	④澤田元輝(朝陽小)
▼	小学一年生女子	①阿部瑠奈(天道長岡小)
①	阿部瑠奈(天道長岡小)	①阿部瑠奈(天道長岡小)
②	片倉菜結(長崎小)	②片倉菜結(長崎小)
③	嶋貴さや(飯豊小)	③嶋貴さや(飯豊小)
④	高橋綾乃(寒河江高松小)	④高橋綾乃(寒河江高松小)
▼	小学2年生男子	①古山新太郎(米沢万世小)
①	古山新太郎(米沢万世小)	①古山新太郎(米沢万世小)
②	渡辺敬斗(長井小)	②渡辺敬斗(長井小)
③	斎藤伸(米沢松川小)	③斎藤伸(米沢松川小)
④	野村雄昂(山大附属小)	④野村雄昂(山大附属小)
▼	小学2年生女子	①吉見彩西(山大附属小)
①	吉見彩西(山大附属小)	①吉見彩西(山大附属小)
②	深瀬伊代(鈴川小)	②深瀬伊代(鈴川小)
③	牧野流果(溝延小)	③牧野流果(溝延小)
④	原田圭聖(沼田小)	④原田圭聖(沼田小)
▼	小学3年生男子	①荒木翔介(新庄小)
①	荒木翔介(新庄小)	①荒木翔介(新庄小)
②	原田卓也(湯野小)	②原田卓也(湯野小)
③	渡部紗由(長井平野小)	③渡部紗由(長井平野小)
④	原田圭聖(沼田小)	④原田圭聖(沼田小)
▼	小学3年生女子	①阿部莉々子(沼田小)
①	阿部莉々子(沼田小)	①阿部莉々子(沼田小)
②	佐藤穂穂果(北辰小)	②佐藤穂穂果(北辰小)

③神田桜(朝陽四小)	▼小学4年生男子
①安部夢子(米沢南部小)	②今野裕吾(朝陽二小)
②齋藤若菜(天童長岡小)	③佐藤紀郎(朝陽一小)
③大宮楓花(新庄小)	④荒木一成(新庄小)
③元木文(本合海小)	▼小学4年生女子
▼小学5年生男子	①齋藤沙希(北辰小)
①細谷魁斗(神町小)	②白瀬若菜(天童長岡小)
②鮎町千鶴(寒河江南部小)	③大宮楓花(新庄小)
③白幡智輝(朝陽二小)	④荒木一成(新庄小)
③松浦康太(朝陽六小)	▼小学5年生女子
▼小学5年生女子	①菅原清か(山大附属小)
①叶内史也(日新小)	②飯野慎也(米沢西部小)
②飯野慎也(米沢西部小)	③市川裕斗(米沢東部小)
③市川裕斗(米沢東部小)	②武道潤(本合海小)
③安部優(米沢南部小)	③梅津奈々美(蒲山小)
③阿部薫子(沼田小)	▼小学6年生男子
▼小学6年生男子	①伊藤慎斗(山形五中)
①齋藤蓮(明倫中)	②田中寿英(米沢三中)
②田中寿英(米沢三中)	③中島寛斗(山形五中)
③中島寛斗(山形五中)	④市川広樹(米沢中)
④市川広樹(米沢中)	▼中学1年生女子
▼中学1年生女子	①伊藤慎斗(日新中)
①伊藤慎斗(日新中)	②井上夕希(新庄中)
②井上夕希(新庄中)	③河野美波(鶴岡二中)
③河野美波(鶴岡二中)	④金沢奈苗(山形十中)
④金沢奈苗(山形十中)	▼中学2年生男子
▼中学2年生男子	①石井反膏(米沢二中)
①佐久木尚(明倫中)	②佐藤成(鶴岡三中)
②佐藤成(鶴岡三中)	③村田寛司(日新中)
③村田寛司(日新中)	④田澤大志(日大山形中)
④田澤大志(日大山形中)	▼中学2年生女子
▼中学2年生女子	①新野由佳(白戸西中)
①新野由佳(白戸西中)	②小林未侑(明倫中)
②小林未侑(明倫中)	▼中学3年生男子
▼中学3年生男子	①増川亮輔(米沢四中)
①増川亮輔(米沢四中)	②木村光稀(米沢二中)
②木村光稀(米沢二中)	③鎌嶺太(米沢二中)
③鎌嶺太(米沢二中)	④高橋航平(鶴岡五中)
④高橋航平(鶴岡五中)	▼中学3年生女子
▼中学3年生女子	①榮ちゃづる(日大山形中)
①榮ちゃづる(日大山形中)	②今野桃(長井北中)

③吉岡美夏(樋岡中)	▼小学1年生男子 ①飛鳥成宣(山形南小) ②高橋充希(松原小) ③中安晴大(松原小) ④渡部智大(櫛引西小)
▼小学2年生男子 ①菅原大輔(山田附屬小) ②高橋瑞希(山大附屬小)	①菅原大輔(山田附屬小) ②高橋瑞希(山大附屬小)
③古山新太郎(米沢万世小) ④佐藤慈弘(山形南小)	③古山新太郎(米沢万世小) ④佐藤慈弘(山形南小)
▼小学2年生女子 ①今野芽実(朝陽二小) ②牧野涼羽(溝端小) ③木戸もよ(寒河江中部小) ④近藤優(樋山小)	①今野芽実(朝陽二小) ②牧野涼羽(溝端小) ③木戸もよ(寒河江中部小) ④近藤優(樋山小)
▼小学3年生男子 ①佐藤大志郎(朝陽一小) ②高橋希天(川小) ③吉田雄登(小松小) ④高梨真史(鈴木小)	①佐藤大志郎(朝陽一小) ②高橋希天(川小) ③吉田雄登(小松小) ④高梨真史(鈴木小)
▼小学3年生女子 ①佐藤穂果(北辰小) ②大江佑奈(寒江南部小) ③飯塚郁美(松原小) ④高橋美咲(田代小)	①佐藤穂果(北辰小) ②大江佑奈(寒江南部小) ③飯塚郁美(松原小) ④高橋美咲(田代小)
▼小学4年生男子 ①菅野敬太(鮎貝小) ②今野裕吾(朝陽二小) ③木村吏玖(采沢愛宕小) ④安部夢人(米沢南部小)	①菅野敬太(鮎貝小) ②今野裕吾(朝陽二小) ③木村吏玖(采沢愛宕小) ④安部夢人(米沢南部小)
▼小学4年生女子 ①元木文(本合海小) ②早坂紫苑(鮎川小) ③齋藤沙希(北辰小) ④島賀菜花(宮内小)	①元木文(本合海小) ②早坂紫苑(鮎川小) ③齋藤沙希(北辰小) ④島賀菜花(宮内小)
▼小学5年生男子 ①廣木駿(大山小) ②阿部拓実(大山小) ③矢口雅大(長岡小) ④色摩保光(長井平野小)	①廣木駿(大山小) ②阿部拓実(大山小) ③矢口雅大(長岡小) ④色摩保光(長井平野小)
▼小学5年生女子 ①武田紗那(鈴川小) ②梅津奈々美(蒲原小) ③曾原清か(山大附屬小) ④川又力大(櫛引小)	①武田紗那(鈴川小) ②梅津奈々美(蒲原小) ③曾原清か(山大附屬小) ④川又力大(櫛引小)
▼小学6年生男子 ①飯野慎也(米沢西部小) ②岡田翔平(泉小) ③安部文弥(米沢南部小)	①飯野慎也(米沢西部小) ②岡田翔平(泉小) ③安部文弥(米沢南部小)
▼小学6年生女子 ①飛鳥有衣子(山形南小) ②國分桃花(新庄小) ③竹井兼鈴(川小) ④荒井兼鈴(川小)	①飛鳥有衣子(山形南小) ②國分桃花(新庄小) ③竹井兼鈴(川小) ④荒井兼鈴(川小)
▼中学1年生男子 ①金子裕哉(米沢七中) ②阿崎賢史(日新中)	①金子裕哉(米沢七中) ②阿崎賢史(日新中)

▼中学生1年生女子	③市川広樹(米沢三中)
①伊藤希美(日新中)	②井上夕希(新庄中)
③金沢奈苗(山形十中)	④元木實(八向中)
②宮川淳(酒田二中)	⑤佐々木梢(明倫中)
③田澤大志(日大山形中)	⑥中学生2年生男子
④村田寛司(日新中)	①元木實(八向中)
⑤田澤大志(日大山形中)	②宮川淳(酒田二中)
⑥中学生2年生女子	③金沢奈苗(山形十中)
①小林未佑(明倫中)	④元木實(八向中)
②佐々木梢(明倫中)	⑤佐々木梢(明倫中)
③菅原菜幹(米沢三中)	⑥中学生3年生男子
④武田莉奈(山形四中)	①鈴木峻太(米沢一中)
⑤中学生3年生女子	②小山洋夢(山形二中)
①仙台士才(明倫中)	③増川亮輔(米沢四中)
②仙台丈子(明倫中)	④木村光稀(米沢二中)
③今野桃(長井北中)	⑤中学生3年生女子
▼少年男子組手	①鈴木峻太(米沢一中)
坂上義人(東海大山形高校)	②小山洋夢(山形二中)
2回戦2-10(対大分)	③増川亮輔(米沢四中)
▼少年女子組手	④木村光稀(米沢二中)
佐々木梓(天童高校)	⑤中学生3年生女子
3回戦0-15(対新潟)	①仙台士才(明倫中)
1回戦3-16(対北海道)	②仙台丈子(明倫中)
▼成年男子形	③今野桃(長井北中)
加藤葵(帝京大学)	▼少年女子形
2回戦5-10(対香川)	佐々木優人(東海大山形高校)
3回戦0-15(対広島)	坂上義人(東海大山形高校)
▼成年女子組手	2回戦2-10(対大分)
1回戦8-10(対佐賀)	3回戦0-15(対新潟)
2回戦8-3(対埼玉)	3回戦0-10(新潟)
3回戦2-10(新潟)	▼成年男子軽量級組手
成澤正和(帝京大学)	1回戦4-6(対熊本)
成年男子重量級	2回戦12-8(対滋賀)
佐藤義則(日本大学)	3回戦0-8(対新潟)
1回戦12-8(対滋賀)	▼男女混合団体戦
2回戦3-11(対北海道)	1回戦0-3(対新潟)

# チヤレンジー・トキゆめ新潟国体 県選手団かく戦えり

監督  
遠藤 隆夫

とき／平成21年10月2日(金)～4日(日)  
ところ／新潟県燕市市民体育館

**「試合内容と今後の課題」**

少年女子形 第5位 加坂上 愛選手（新庄北高校）  
成年男子形 第5位 加藤上 美選手（帝京大学・酒田南高校出身）

少年女子形  
成年男子形  
第5位

**坂上 加藤** 愛選手（新庄北高校）  
（帝京大学・酒田南高校出身）

佐々木の攻撃はどうしても単調になりがちであるし、相手の攻撃からの防御に難があると思う。今後は相手を崩してからの攻撃等、多彩な技を身に付けて貰いたい。

佐々木優太（東海大山形高校）  
『1回戦』 松尾 輝（大分）  
10-12 佐々木優太

1回戦 大分の松尾との対戦では、佐々木本来の戦いが出でず元敗！

立てたが判断が出来ず、結局コート長が出てポイントは認められず試合終了。不可解な判定に最後まで抗議出来なかつた監督の責任を痛感した試合でもあつた。

4 成年男子 形  
加藤葵（帝京大学）  
《2回戦》原譲司（香川）  
0-15 加藤葵  
《3回戦》森田真人（茨城）

なかつた。今大会の上位8名は充分狙えた。現在の練習環境を考慮して、今大会の上を目指すのは難しそうだ。

い。人沼は、と思うが、  
さればそ  
量級優勝経験のある本間。劣勢を予想されたが、金星とも言える勝利を手中にする一戦であった。勝因はどこにあつたのか? 中盤までポイントの取り合いであつたが、常に攻

抜群の身体能力を持つていて、  
だけに、その可能性に期待し

藤（今大会の優勝者）と対戦。健闘するも勝利には手が届かず。

△3-18 大沼智里  
『3回戦』 加藤智弘（新潟）  
10-12 大沼智里

1回戦は、上段突きが連続して決まり終始圧倒！2回戦の相手とは以前対戦した時に完敗を記しているが、しかし大沼は間合いの取り方が絶妙で攻めて良し、守って良し、スピードのある突きを連発して倒した。3回戦は也元の

**8 成年男子**  
**佐藤義則**（日本大学）  
**重量級**

《2回戦》西村わこ（埼玉）  
3—8 大沼智里

《3回戦》加藤智弘（新潟）  
10—2 大沼智里

1回戦は、上段突きが連続

後から一方的に攻め込まれ、  
技を出す事ができなかつた。  
力の差は歴然としている。新  
潟に一矢を報いる努力が欲し  
かつた。



序盤は対戦相手に先行を許すも、粘り強くポイントを取っていく展開になる。3ポイントを追う試合終了直前、佐々木の上段蹴りが見事に決まり、延長戦に突入かと思われた。しかし1審と2審が即座に1本の表示をしたのだが、主審はまったく技を見ておらず、「取りません」のジェスチャーもない。すぐ監査に判定のクレームを申し

坂上愛 藤ノ木恵美（新潟）5-10

かかわらず、切れのあるチタンヤラクーシャンクーをたれ0-1-5の完敗。剛柔流スーパー・リングペイは見せ場ないだけに確実に一つ一つ技をムヂミで締めていかなればならぬ形である。今さらなる精進が必要。

**7** 成年男子 中量級  
鈴木祐介（陸上自衛隊）  
『2回戦』阿部祐治（新潟）  
8—0 鈴木祐介

## 9 男女混合団体戦

### 《一回戦》

新潟県	3—0	山形県
-----	-----	-----

## 平成21年度 県公認・地区公認／段位・審判員合格者

水口歩子 酒田南高校

一般式段

加藤大貴 東海大山形高校  
石井大喜 東海大山形高校  
小山莉津子 南陽高校  
齊藤秀穂 南陽高校  
松浦弘典 崇武館天童  
佐藤麻美 崇武館新庄

高校・一般の部

奥山莉捺  
藤井壮梧  
余日空友会  
余日空友会

少年の部  
少年初段

遠藤隆夫  
遠藤道場

員判審形證公圖地

安達智也 安達道場

地圖公認組手審判員

地区公認審判員  
公認四段・五段  
合格者



佐藤和典  
片倉徹  
石井宏之  
板垣幸治  
金野勝彦  
池田勝義  
本多洋  
米澤市ス.ボ少「嵐」  
国際松濤館山形支部  
深瀬道場  
米澤五条空手クラブ  
和道会遊佐支部  
和道会遊佐支部  
和道会遊佐支部

県公認審判員審査  
合格者

大武政通  
米澤五条堀手クラブ

公認四段位

## 財団法人日本空手道連盟 「日本空手道会館」落成!

空手道関係者の長年の夢であった空手道の殿堂として「日本空手道会館」がついに完成し、平成21年12月11日、落成式が行われました。午後4時より式典が大道場にて開催。笹川会長から「自分たちの手で建設に漕ぎ着けたことに意義があります。床が擦り切れるまで使いましょう」



日本空手道会館  
1階:事務室・会議室・倉庫・ロビー  
2階:中道場・師範室・トレーニング室  
更衣室・シャワー室  
3階:大道場

---

<住所>  
東京都江東区辰巳一丁目1-20  
辰巳メトロ口有楽町線「辰巳駅」下車

# 第20回山形県ジュニア選抜選手権大会 諸岡奈央さん 記念演武

平成21年11月8日  
県ジュニア選抜大会にゲストとして諸岡奈央さんが記念演武。  
形の演武が始まると、会場は一瞬シーンと静まり返り、終わると同時に会場は大きな拍手に包まれました。諸岡さんの演武は、空手道を志すジュニア選手にとって大きな励みになりました。またサイン会も開かれ、大会は大いに盛り上がりました。

## 諸岡奈央さんプロフィール

1982年 神奈川県横浜市生まれ。  
3歳で空手を学び、全日本学生選手権大会では女子形の部で史上初の4年連続優勝を成し遂げる。最近は、ユニクロのCMに出演、話題となる。現「株式会社強者」所属。

<http://yamagataken-karatedo.jp/>

県連の最新情報を伝えします。

山形県空手道連盟

檢索

# 平成22年度 事業・行事計画

※日程、場所等は変更になる場合があります。  
要項やHPを確認してください。

<http://yamagataken-karatedo.jp/>

山形県空手道連盟

検索

日 程	事 業・行 事	場 所
1 / 22 (金)	第23回東北高等学校空手道選抜大会	仙台市宮城野体育館
~24 (日)		
2 / 7 (日)	山形県空手道連盟総会	山形県スポーツ会館
2 / 28 (日)	第5回樹氷杯ジュニア選手権大会	山形市総合スポーツセンター
3 / 7 (日)	(財)全空連・東北地区協議会技術講習会	仙台市武道館剣道場
3 / 20 (土)	平成21年度 東北地区公認段位審査会	仙台市武道館剣道場
3 / 21 (日)	平成21年度 地区形審判員講習会・審査会	仙台市武道館剣道場
3 / 25 (木) ~27 (土)	第29回 全国高等学校空手道選抜大会	宮城県利府町・グランディ21
3 / 27 (土) ~29 (月)	第4回 はまなす杯全国中学校空手道選抜大会	北海道北広島市総合体育館
4 / 25 (日)	山形県審判員協議会総会／講習会・審査会	山形市総合スポーツセンター
4 / 29 (木)	第7回 東北学生選手権大会(個人)	宮城県武道館
5 / 4 (火) ~5 (水)	第27回 火の国旗全国高校優勝大会	熊本市総合体育館
5 / 8 (土)	村山地区高校総体空手道競技	東海大学山形高校
5 / 8 (土)	飽海地区高校総体空手道競技	酒田南高校
5 / 9 (日)	第10回 全日本少年少女選手権大会県予選会	山形県総合運動公園
5 / 9 (日)	第18回 全国中学生選手権大会県予選会	山形県総合運動公園
5 / 16 (日)	第13回 東北中学生選手権大会	宮城県武道館
5 / 23 (日)	第32回 山形市選手権大会	山形市総合スポーツセンター
5 / 30 (日)	第38回 県社会人選手権大会	山形県武道館剣道場
5 / 30 (日)	県昇段審査会(初～三段)	山形県武道館剣道場
6 / 6 (日)	山形県高校総体空手道競技	山形市総合スポーツセンター
6 / 25 (金) ~27 (日)	第32回 東北高校選手権大会	岩手県紫波町総合体育館
6 / 27 (日)	東北大学総体空手道競技	福島大学
7 / 4 (日)	第27回 山形県ジュニア選手権大会	山形市総合スポーツセンター
7 / 11 (日)	第65回 国体・第37回東北総体山形県予選会	山形県総合運動公園サブアリーナ
8 / 7 (土) ~8 (日)	第10回 全日本少年少女選手権大会	東京武道館
8 / 8 (日) ~11 (水)	第37回 全国高校総体(インターバイ)空手道競技	沖縄県浦添市民体育館

日 稲	事 業・行 事	場 所
8 / 14 (土) ~15 (日)	第18回 全国中学生選手権大会	宮城県利府町・グランディ21
8 / 20 (金) ~22 (日)	第37回 東北総体空手道競技会	岩手県営武道館
9 / 11 (土)	村山地区高校総体秋季大会(新人戦)	天童高校体育館
9 / 11 (土)	飽海地区高校総体秋季大会(新人戦)	酒田南高校
9 / 18 (土) ~20 (月)	日本マスターズ2010空手道競技会	三重県四日市市中央体育館
9 / 19 (日)	第43回山形県空手道選手権大会	庄内地区(鶴岡地区)
9 / 26 (日)	山形県ジュニア空手道アカデミー①	山形県総合運動公園剣道場
10 / 2 (土) ~ 4 (月)	第65回 国民体育大会空手道競技会	浦安市運動公園総合体育館
10 / 3 (日)	第18回 山形県少年少女スポーツ交流大会	天童高校体育館
10 / 未 定	第8回東北大学選手権大会新人戦・団体戦	宮城県武道館
10 / 11 (月)	山形県ジュニア空手道アカデミー②	山形県総合運動公園剣道場
10 / 31 (日)	山形県ジュニア空手道アカデミー③	山形県総合運動公園剣道場
11 / 7 (日)	山形県高校新人大会	山形市総合スポーツセンター
11 / 14 (日)	第21回 山形県ジュニア選抜選手権大会 全中選抜県予選会	村山地区
11 / 27 (土)	6段位審査会	日本空手道会館
11 / 28 (日)	7段位審査会	日本空手道会館
12 / 5 (日)	県審判講習会・公認段位審査会	山形県総合運動公園剣道場
12 / 11 (土)	第38回 全日本選手権大会(団体戦)	東京武道館
12 / 12 (日)	第38回 全日本選手権大会(個人戦)	日本武道館

## 平成23年度

1 / 5 (水) ~ 6 (木)	第24回 桃太郎杯全国高校練成大会	岡山県桃太郎アリーナ
1 / 10 (月)	平成23年 鏡開き・武道初め	日本武道館
1 / 21 (金) ~23 (日)	第24回東北高校選抜大会	郡山総合体育館
2 / 6 (日)	山形県空手道連盟総会	山形県スポーツ会館
2 / 27 (日)	第6回 樹氷杯ジュニア選手権大会	山形市総合スポーツセンター
3 / 未 定	第5回 はまなす杯全国中学生選抜大会	北海道北広島市総合体育館